

1 委員会開催状況

(1) 委員会 12 回

(2) 検討事項

- ①令和 5 年度訪問看護ステーション管理者企画交流会
- ②在宅における利用者・家族からの暴力・ハラスメント対策に関する冊子・動画の作成
- ③令和 6 年度委員会事業計画・予算作成について

2 活動報告

(1) 学会・研修等参加

・訪問看護サミット(Web) 11 月 11 日 参加者 1 名

(2) 情報交換会

開催日 12 月 20 日

内 容 訪問看護師養成講習会(管理期)における情報交換会
専門性の高い看護師の活用について

対 象 訪問看護師養成講習会(管理期)受講者
参加者 24 名

3 今後の課題・検討事項等

令和 5 年度は、在宅における利用者・家族からの暴力・ハラスメントの対策として、「暴力・ハラスメント対策ガイドブック-訪問看護事業所編-」(以下「ガイドブック」という。)を作成した。また、令和 6 年度の配信に向けて暴力・ハラスメントに関する研修動画を作成中である。ガイドブックは県内の全訪問看護事業所に送付し、併せて研修動画の配信についてお知らせする予定である。研修動画は、誰でも視聴できる「導入編」と当協会員限定公開の「実践編」の 2 部構成である。福岡県内では訪問看護事業所数が急増しているが、小規模な事業所も多く、情報収集の機会が少ない状況であることが推測されるため、ガイドブックや研修動画がそのような小規模事業所への情報提供の一助となることを期待している。

訪問看護師養成講習会(管理期)における情報交換会においては、公開講座としての参加者は少なかったものの、会場での満足度は高かった。訪問看護事業において管理者の質は事業所の質や運営に大きく影響するため、管理者の質の担保が急務である。令和 6 年度は「ICT の活用」をテーマに情報交換会、「医療的ケア児」をテーマに交流会を開催する予定としている。

令和 6 年度の委員会では、在宅支援全般の課題を抽出し、検討していく場とするため、委員の構成にケアマネジャーや看護小規模多機能事業所の看護職を含めた。